

## 精密工学会北陸信越支部 2008年度第1回幹事会議事概要

日 時：平成20年5月30日(土)，12:00～16:00

場 所：パレブラン高志会館（富山県富山市千歳町）

出席者：川久保洋一(支部長：信州大学)／柳和久(副支部長：理事：評議員：長岡技術科学大学)／松尾光恭(前支部長：福井県工業技術センター)／浅川直紀(庶務幹事：金沢大学)／細川晃(会計幹事：金沢大学)／中村正行(長野県幹事：信州大学)／山田隆一(新潟県幹事：長岡工業高等専門学校)／田代発造(富山県幹事：富山大学)／田中隆太郎(活性化委員：金沢大学)／小泉邦雄(理事：富山大学)／神谷和秀(広情委員：富山県立大学)／碓井稔((代理：永嶋伸一)評議員：セイコーエプソン)／飛弾野文英(評議員)／新谷一博(評議員：金沢工業大学)

欠席者：本田知己(福井県幹事：福井大学)

議 事：

[1] 2008年度役員 支部長の挨拶の後，本年度の支部役員が承認された。

[2] 2007年度事業報告および決算報告

・幹事会議事録，事業報告，決算報告について説明があり，承認された。

[3] 各種会議報告

・2008年度春季大会(明治大学)における支部長会議について前支部長から報告があった。

・理事会議事について柳理事から報告があった。

－ 特に75周年記念事業について本支部企画案を次回理事会までに見直しすることが報告された。

[4] 2008年度事業計画および予算案

・支部総会・講演会・特別講演会(支部長，長野県幹事)

－ 11月22日(土)に昨年度と同様の内容，スケジュールで開催することを決定した。

・2008年度収支予算書について会計幹事から説明があった。

－ 「会員増加による増収」「支部50周年記念企画支出」「各県企画予算増額」などの不確定要素があるため，会計幹事がそれらを考慮した修正案を作成し6月中にメールにより検討することとした。

－ また，各県の企画補助については従来6万円としてきたが，活性化のために今年度から10万円に引き上げることとなった。

・各県主催特別講演会・見学会等(各県幹事)

－ 従来の企画作成の基本的事項について説明があり，これまでの各県で独立して企画していた点を支部として統一をとる必要性が合意された。今後，前年度第2回の幹事会で大筋の検討をすることとした。今年度企画については大筋の内容，時期，場所を6/13までに庶務幹事に連絡し，取りまとめた上で，6/20までに庶務幹事が役員に連絡して検討することとした。

[5] 各種記念事業の準備(周年事業実行委)

今年度は精密工学会75周年と北陸信越支部創立50周年が重なっており，両者を併せ周年事業実行委で企画している。周年事業実行委員よりこれまでの経過についての資料が配布された

討論の結果，統一テーマを「精密日本のバックボーンと先端—これからの精密世代を育てる—」とし，従来からの一般的な講演会，表彰式などの記念事業に加え，(1)中学生・高校生を対象とした工場見学会，(2)高専生・大学生を対象としたCAD設計コンテスト(レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿をモチーフ)，(3)支部圏内でのナノ技術に関するコンテンツ作成などを検討していくこととし

[6] 2008年度各賞の支部推薦について(支部活性化委員)

・精密工学会技術賞について支部推薦の準備を進めていることが報告された。

・支部奨励賞は締切が12月末であり，11月頃に支部活性委員から再度案内を出すこととなった。

[7] その他

・2009年度支部講演会開催地 周年式典との関係も考慮し富山県での開催を決定。但し開催組織は未定。

・今後の幹事会開催予定

支部講演会中：11/22(金)，昼食時間に行う

定例幹事会：12/13(土)，直江津駅前ハイマートホテル。